教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10－8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 森戸卓也
編集人 福山香織
電話 050（3538）2346
1部15円 年定価360円
（組合員の購読料は組合費の中に含む）

2024/9・15
No.2101

・青年部サマーセミナー
・みずおか俊一web cafe

第2回地域組合三役合同会議

8月25日、ラッセホールにて兵教組第2回地域組合三役合同会議を開催した。

冒頭、森戸中央執行委員長によるあいさつがあった。その後、松浦書記長による経過と情勢の報告があり、つづいて秋季・年末闘争へむけた具体的なとりくみの方針が提案され、満場一致で可決された。

また、今後の地域組合の運動に生かすため、つながりを深める地域組合との交流、「部活動の地域移行の現状」について各市町の情報交換を主とした地域組合交流をおこなった。

森戸中央執行委員長
あいさつ概要

学校における働き方改革

5月、中教審特別部会が文科大臣に提出した「審議のまとめ（案）」受け、文科省は、概算要求に関連経費を盛り込むと報道されているが、具体的な業務の削減について、すべての職種の定数改善について、給与改善が教職員を分断する中身であること、そして、「定額働かせ放題」のもととなっている法律について、議論が深められず維持とされたことなど、私たち学校現場の教職員がもとめている長時間労働の是正、実感できる働き方改革の実現につながる内容となっていない。

7月26日、中教審特別部会の「答申（案）」では総数18，354件、パブリックコメントを通じて提言してきた内容が反映されておらず、私たちのもとめる改革案からは程遠い内容となっている。答申が出され、議論の場は国会に移ることとなる。私たちがもとめる働き方改革の実現にむけ、引き続き、日教組、そして水岡俊一参議院議員をはじめとする日政連・兵政連議員と連携し、当面する具体的とりくみで提起していく運動を強化していく。

教職員のなり手不足

兵庫県・神戸市も例外ではなく、2学期にむけて教職員未配置解消のとりくみは急務となっている。教職員未配置が拡大する中で、校長や教頭をはじめ、すべての教職員でカバーし合いながら、ギリギリの状態で学校・学級を運営している。そのような状況にある中、悩みなどを誰にも相談できずに、一人で抱えている仲間がいる。改めて、つながることが重要だと感じている。このことが最終的には職場の同僚性、協力・協働の職場づくりをすすめることとなる。学校における働き方改革のとりくみは、職場全体の課題である。

給与制度と今後の課題

8月8日、人事院より国家公務員の賃金の改定勧告が政府・国会に提出された。

24人事院勧告は、月例給および一時金の改定勧告、あわせて給与制度のアップデートの概要として、月例給および地域手当・通勤手当・一時金等の諸手当にわたり包括的に給与制度を整備する勧告、国家公務員の育児休業等に関する法律の改正についての意見の申出もおこなった。

大規模自然災害や引き続く感染症対策など、職務を取り巻く状況が厳しい中、若年層に重点を置きつつも昨年を上回る水準で俸給表全体の改定、一時金の3年連続引き上げとともに、昨年に続き、期末手当の月数増となったことは一定評価するものの、若年層と中高齢層の改定率に大きな格差があることは、物価高騰のもと、2年以上にわたり実質賃金の前年比マイナスが続き、職員の生活を一層圧迫している実態をふまえると、不満が残る。

また、給与制度のアップデートは、初任給の引き上げ等による人材確保への対応、通勤手当の支給限度額の引き上げ、再任用職員に対する住居手当等の支給については、改善方向での見直しとなり、一定評価できる。一方で、地域手当や扶養手当、寒冷地手当の見直しについては引き下げとなる項目もあり、人事委員会勧告にむけた課題となった。

今後、この勧告・報告を受け、県・神戸市人事委員会は勧告内容を兵庫県や神戸市、各議会に提出することになることを見すえ、まずは人事委員会交渉を強化していき、給与確定交渉に臨んでいく。

過去、財政状況等を理由に勧告の未実施や値切りがあったことをふまえ、私たちは勧告の完全実施をもとめて毎年、対県・対市交渉をおこない、合意の上での給与改正条例の議会への上程にとりくんでいるが、この勧告を尊重しない政党もあり、自治体によっては、完全実施されていない実態があるのも事実である。ご承知の通り、県政の混乱が続く中、「職員団体との交渉見直し」をふまえた形での対応に加え、県庁舎再編にともなう県教委の仮移転への対応を余儀なくされることになる。あわせて、喫緊の課題である「教職員の未配置問題」の解消と学校業務削減なども争点とし、対応していく。

兵政連だより

三木市議会議員 古田ひろあきさん

5月に三木市議会議長に就任された「古田ひろあき」さんより、兵教組組合員にむけてメッセージが届いた。

走ります！ あなたとともに

2014年春の初当選以来、現在3期めを迎えています。本年5月から議長に就任し、民主的な議会運営をすすめるとともに、市政の発展、とりわけ教育の充実にむけてとりくんでいます。

今、三木市の学校は大きく変わりつつあります。2021～22年の2年間で、学校再編により4つの小学校を1校に集約、2つの中学校をそれぞれ近隣の中学校に統合することで、小中合わせて5校が閉校しました。私は、すべての学校再編検討会議を組合役員と一緒に傍聴するとともに、統合による不安を訴える学校現場の教職員のみなさんの声にも直接耳を傾け意見交換もしました。それをふまえて、市議会本会議において学校再編を度々取り上げ、当局への質問や要望をしてきました。その成果は、統合に係る加配教員の配置などに反映されました。

三木市の小中学校は、将来的には小中一貫教育をおこなう5校程度にまとめられます。まず吉川地区に、施設一体型の小中一貫校がモデル校として開設される予定になっています。そのような大きな変化を迎える中で、今後も教育環境の充実や働き方改革も含め、みなさんが安心して働くことができる学校の実現にむけて、三木市教組とともに議員活動にとりくんでいきます。

連合兵庫・兵教組が推せん・支持する予定候補者

第50回衆議院議員選挙

1区 いさか 信彦（のぶひこ）さん

神戸市東灘区/灘区/中央区

2区 ふなかわ 治郎（じろう）さん

神戸市兵庫区/北区/長田区/西宮市(山口・塩瀬支所)

3区 向山 好一（こういち）さん

神戸市須磨区/垂水区

4区 今泉（いまいずみ） まおさん

神戸市西区/西脇市/三木市/小野市/加西市/加東市/多可町

5区 田村 直也（たむら なおや）さん

豊岡市/三田市/丹波篠山市/養父市/丹波市/朝来市/猪名川町/香美町/新温泉町/川西市(西部地域)

6区 桜井（さくらい） シュウさん

伊丹市/宝塚市/川西市(5区に属さない地域)

7区 岡田（おかだ） 悟（さとる）さん

芦屋市/西宮市(2区に属さない地域)

10区 おき 圭子（けいこ）さん

加古川市/高砂市/稲美町/播磨町

（一財）兵庫県学校厚生会　冬のボーナス預金予約

ネット申込み限定

ネット申込みキャンペーン

期間中にネットから申込みされた定期預金にキャンペーン利率を適用します。

予約期間 9/20（金）～ 10/31（木） 16時30分申込分まで

定期預金１年（全現職会員対象）
年利 0.65％
（税引後利率 0.517％）
現職会員の方が対象です。

定期預金２年（2024年度新規会員限定）
年利 0.75％
（税引後利率 0.597％）
2024年度の新規会員が対象です。

定期・臨時積立預金申込書（様式第３号）（紙）でのお申込み、または、臨時積立（ネット申込み含む）は、通常利率の適用となります。

通常利率　積立預金 定期預金（１年・２年）
年利 0.50％
（税引後利率 0.398％）

注意
キャンペーン利率は、「手続きかんたんシステム」からの予約申込限定です。
定期・臨時積立預金申込書（様式第３号）でのお申込みは、通常利率（0.50%）の適用となります。
税引後の利率は、税率 20.315%（国税 15.315%・地方税 5%）で計算しています。

申込み　ID/パスワード お問合せフォーム

〈お問合せ〉 ～夢と安らぎを紡ぐ～
（一財）兵庫県学校厚生会　預金係
☎078-331-9974

青年部 サマーセミナー

A.R.E.

～ Action ！ Ring ！ Enjoy ！～

７月27・28日、県立南但馬自然学校において、「A.R.E. ～ Action ！ Ring ！ Enjoy ！～」をテーマに青年部サマーセミナーが開催され、県内各地域組合から青年組合員約１００人が参加した。

全体会では、北井中央執行委員より講座Ⅰにむけた問題提起があった。政治に無関心でも、無関係ではいられない。教育現場の実態を議会へ届け、思いや願いを実現させるためにも、みずおか俊一参議院議員をはじめ兵政連議員の重要性を語った。

講座Ⅰでは、「Aつくても！ Reんけいとって！ Eがおになろう！！」をテーマに各班ごとに、日ごろの悩みや課題、困り感を共有し、現状をよくするために具体的にどのようなことをしていけばよいのか、また「みずおか参議院議員に伝えたいこと」と題して、青年部の思いや願い、国会の場で訴えていただきたいことを話し合い、交流を深めた。

講座Ⅱでは、「Aらたな仲間と Reベルアップ！ Eネルギーあふれる活動に！」をテーマに、「フロンティア」、「アウトドア・クッキング」、「マウンテン・クライミング」、「絵に平和の願いをこめて」、「ネイチャースクール」の５講座にわかれて、参加型の体験学習・活動をおこない、仲間とのつながりを深めた。

講座Ⅲでは、講座ⅠとⅡで話し合ったことや体験した内容を発表する、活動報告会をおこなった。それぞれの班の考えや活動の様子がわかる、有意義な時間となった。

北井中央執行委員より問題提起

【講座Ⅲ】活動報告会発表の様子

【講座Ⅰ】各班ごとの話し合いの様子

青年部サマーセミナーとは

各地区から選出された実行委員が中心となり、講座の内容をはじめ、全体を通じて青年教職員のニーズに合うものにしたり、力量が高められるものを企画したりしています。

このサマーセミナーをきっかけとして、同じ思いをもった仲間が県内にはたくさんいることを実感し、その仲間と活動をともにすることで、つながりを感じることができます。

「今後の兵庫の教育を担うのは私たち青年部だ」という思いを共有しながら、「子どもたちにとってわかる授業・たのしい学校園」の実現をめざして、教職員としての力量を高め、兵教組青年部のつながりを深める機会となることを願っています。

参加者の声

萩坂涼さん（養父）

仲間の笑顔が思い出に

実行委員としてサマセミに参加ということで、「ワクワク」の気持ちしかありませんでした。自分がまず一番に楽しもうと思いました。

どう参加者の皆さんに盛り上がってもらおうか、イベント係の仲間と考えている時間ですら楽しい時間となりました。

初めて集まった仲間。最初は表情も硬かったですが、同年代ということもあり、どんどんとそれぞれが「いい顔」になっていました。同年代だからこそ語れること、同年代だからこそ築いていける仲間。最高な時間になりました。担当させていただいていた夕食交流会の時に、ステージから見た皆さんの笑顔は忘れられません。

そこの青年部のあなた！「ありのままの自分で、最高の２日間」になるサマセミに来年度参加してみませんか？実行委員の皆さん、南但馬自然学校の皆さん、そして参加者の皆さん、ありがとうございました！

奥原くるみさん（加小）

仲間と悩み等を共有できた

くじ引きで行くことが決定し、遠いし暑いし土日だし、正直行きたくなかったです。

しかし、ほかの学校の皆さんと話す中で、「やっぱりこれはおかしいんだ」、「どこも同じような課題があるんだな」などたくさんのことを知ることができました。夜は窓に張り付くカメムシが星みたいで、泊まっていた棟がプラネタリウムになりました。２日めの野外炊飯では、みんなでつくったご飯がとてもおいしかったです。スイカ割りなどの夏のイベントも楽しむことができ、結果的に大満足です。

【講座Ⅱ】フロンティア

【講座Ⅱ】アウトドア・クッキング

【講座Ⅱ】マウンテン・クライミング

【講座Ⅱ】絵に平和の願いをこめて

【講座Ⅱ】ネイチャースクール

帖佐鈴奈さん（三田）

同じ境遇の仲間との出会い

今年のサマセミは、私にとっては最初で最後のサマセミでした。

２日間は、楽しいだけの活動だけでなく、グループの人たちと自分のしんどさを共有する時間もありました。そこで私が思ったのは、若手の間は、「若いから、経験が浅いから、しんどいんだ」と思い込んでしまう人が多いということです。でも、そうでないこともあると、同じ境遇の人と話すと気づけるところもあります。県内に、同じようにしんどい中で頑張っている仲間がいる、と気づけるだけでも心強いのではないかと思いました。そういうことに気づいたり、苦手なことを補いあって、みんなで力を合わせて一つのものを創り上げたりして、とても充実した２日間になりました。

この経験から、まだ行ってない人はどんどん行ってほしいと思いました。

谷川英佑さん（揖龍）

多くの刺激とつながりを得た

ほとんどが初めて出会った人でしたが、すぐに打ち解け、交流を深めることができました。同世代が集まる青年部ならではのことだと思います。

竹田城跡への登山は、チーム内で声を掛け合い、全員で頂上にたどり着いた時、久々の達成感がありました。たくさん会話する中で、小学校教職員の夏休みの過ごし方、違う地域組合のとりくみ、プライベートなことなど、多くの「びっくり」がありました。

日々の業務は忙しいですが、多くの刺激を得られる「つながり」を得るために、様々な行事に参加することはとても大切なことだと気づかされました。

実行委員の皆さん、素敵な行事を実施してくださり本当にありがとうございました。

山中祐介さん（津名）

感謝の言葉がやりがいに

私は今回初めてサマーセミナーに参加しました。しかも実行委員としての参加でした。

同じ分会の方が、「サマーセミナーは最高の思い出になるから、頑張っておいで」と背中を押してくれました。参加してくれた方が、「来てよかった」と思えるように頑張ろうと思っていました。

１日めは班でのアイスブレイクで仲を深めました。驚くほど盛り上がりました。２日めは施設の修繕として、階段づくりをおこないました。施設の方から、「おかげで利用者の方が気持ちよく過ごせる」と言ってもらい、やりがいを感じました。たくさんの仲間と素晴らしい時間を過ごすことができました。サマーセミナーに関わってくれたすべての人に感謝しています。ありがとうございました。

みずおか俊一さん Web cafe

９月25日、兵教組出身のみずおか俊一参議院議員が「学校の働き方改革」について、現場の教職員と語り合われます！

視聴形式での参加ですが、コメントを送付できます。ぜひご参加ください。

あなたの意見を届けましょう